

児童生徒の「主体的な学び」を促す授業実践

1 基本情報

◇各教科等 作業学習B

◇学部・学年 高等部・第3学年

◇単元名 食堂清掃

◇単元の目標

- ・ 勤労への意欲ややりがいをもって作業をすることができる。
- ・ 作業工程の中で、率先して作業を進めることができる。
- ・ 道具や機械に不具合などがあった場合は、適切に処理することができる。
- ・ 敬語や丁寧語などを適切に使用することができる。
- ・ 自分から進んで、要点を落とさないよう報告や相談などを行うことができる。
- ・ 仕事に係る日誌などに自分で適切な目標を立てて取り組むことができる。

◇付けたい力

- ・ 自分の役割に責任をもち、時間内に最後までやり遂げる力
- ・ 生徒同士でコミュニケーションを図りながら、協働して作業を行う力

◇本時の目標

- ・ 自ら作業目標を設定し、清掃活動を行うことができる。
- ・ 自分の役割に責任を持ち、最後までやり遂げることができる。

◇生徒の実態

- ・ 指導者の口頭指示を理解し、行動することができる。
- ・ 自ら考えること、考えたことを相手に伝えること、考え、判断して行動することに課題がある。

2 期待する児童生徒の姿

- ・ 生徒主体でミーティングや準備から片付けの一連の活動を行うことができる。
- ・ 生徒同士のコミュニケーションから相互に学び合うことができる。

3 指導者が捉えた児童生徒の「主体的な学び」

- ・ 全体を俯瞰し、遅れている作業のフォローをする姿が見られた。
- ・ 前時の課題をもとに本時の個人目標を各自で設定させることにより、課題意識を持って作業に取り組むことができていた。また、「リーダー制を導入すること」、「指導者は見守り役に徹すること」により、生徒同士の主体的な関わりあいの中で作業を行うことができた。(清掃の基本技術や作業手順などは既習)
- ・ チームで協働することの学習により、実際の就労の場においても他者とコミュニケーションを図りながら、仕事を進めていくことが期待できる。